

国土交通省より

■ グリーンインフラ推進戦略2030を策定しました！

国土交通省は、2030年までに「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」を実現するため、グリーンインフラの更なる実装に向けた全体の方向性を整理し、「グリーンインフラ推進戦略2030」を策定しました。

- 国土交通省では、令和5年に「グリーンインフラ推進戦略2023」を策定し、官と民が両輪となってグリーンインフラのビルトインに取り組んできました。
- 前戦略によるグリーンインフラの実装の進展や国内外の動向などを踏まえ、2025年6月に策定した「国土交通省環境行動計画」に係る実行計画として新たに「グリーンインフラ推進戦略2030」を策定しました。
- 本戦略の計画期間は2030年度までとし、「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」の実現を図り、2050年に向けて「自然共生社会」の実現を目指します。
- 本戦略のポイントは以下の3点です。（詳細は「公表資料」参照）
 - ① グリーンインフラの普及に資するよう、定義や効果を整理等した上で更に分かりやすく説明。
 - ② 「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」の実現に向けた分野横断的な環境整備策をまとめ、初めて20項目のKPIを設定。
 - ③ 社会課題解決に向けたグリーンインフラを実装する国土交通省の個別事業等を体系的に整理し、代表的な19項目のKPIを設定。
- 今後は、本戦略に基づいて、「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」を中心に地方公共団体や民間事業者、市民団体、地域コミュニティに至るまでの多様な主体と連携してグリーンインフラの実装を更に推進していきます。



◆ 公表資料

- ・「グリーンインフラ推進戦略2030」
- ・「グリーンインフラ推進戦略2030」の概要
- ・「グリーンインフラ推進戦略2023」の参考資料

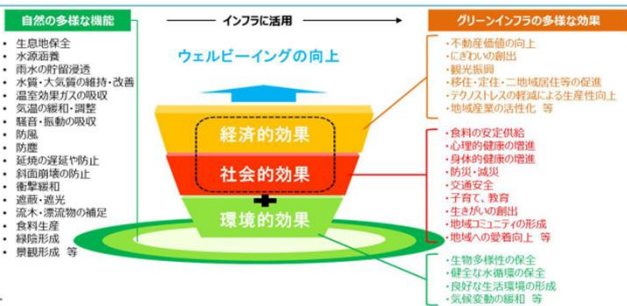
※公表資料及びグリーンインフラ懇談会（有識者懇談会）における「グリーンインフラ推進戦略2030」等に係る検討記録は下記URL からご参照ください。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000017.html

2025年6月に策定した「国土交通省環境行動計画」に係る実行計画として新たに「グリーンインフラ推進戦略2030」を策定。本戦略の計画期間を2030年度までとし、定義や効果、特徴等を整理した上で国土交通省の取組を体系的に整理し2030年までに目指す成果を設定。

グリーンインフラの定義・効果

グリーンインフラとは、自然の多様な機能を活用した社会資本であり、将来にわたり持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくり及びウェルビーイング向上に貢献するもの。これは、人と自然の関わりから形成されるものであり、戦略的な計画、持続的な維持管理、幅広いステークホルダーの参画などを通じてより大きな効果の発現が期待できる。



「グリーンインフラの活用が当たり前の社会」の実現を図り、2050年に向けて「自然共生社会」の実現を目指す。

グリーンインフラの更なる実装に向けた分野横断的な環境整備

- ①国民的な機運・理解の醸成 ②多様な効果の見える化 ③官民の取組を促進する環境整備 ④資金調達の円滑化 ⑤新技術・DXの活用 ⑥国際展開



グリーンインフラ官民連携プラットフォーム



社会課題解決に向けたグリーンインフラの実装

- ①持続的で快適な都市・生活空間の形成 ②防災・減災 ③暑熱対策
④生物多様性の確保 ⑤地域経済の活性化 ⑥温室効果ガスの削減
⑦循環型社会の形成



関係省庁の動き（環境省）

2025年度CDPウォーター・環境省共催セミナーの開催について

- 環境省では、環境保全や良好な環境の創出に取り組む民間企業の取組や情報開示が、企業価値や持続可能性の向上につながるよう、CDPと共催で、水分野における データ活用に関するセミナーを2月9日（月）に開催します。
- 本セミナーでは、「事業成長と水環境保全の両立に向けた水データの活用」をテーマに、水環境の保全と水リスクの影響の低減を通して機会をつかむ、データが導く意思決定とアクションに焦点を当て、取組紹介やパネルディスカッションにより議論を深めます。ぜひご参加ください！

● 開催概要

▽ お申込みはこちらから

<https://questant.jp/q/W8URSG86>



申込締切日：

令和8年2月5日（木）17:00

【日 時】 令和8年2月9日（月） 14:30～17:00（予定）

【形 式】 ハイブリッド開催（会場／Zoomウェビナー）

【会 場】 銀座フェニックスプラザ フェニックスホール

【参加費】 無料

【定 員】 会場 200名程度、オンライン3,000名

● プログラム

開会挨拶	環境省
ネイチャーポジティブ経済と開示における水問題・・	高崎経済大学 学長 水口 剛 氏
新たな水環境政策の展開について	環境省水・大気環境局 環境管理課長 吉川 圭子
CDPウォーターの取組みと今後(仮)	(一社)CDP Worldwide-Japan ディスクロージャー APAC ヘッド 原田 卓哉 氏
科学に基づく水関連目標設定の潮流(仮)	SBTネットワーク Chief Executive Officer Erin Billman 氏
静岡市の水関連の取組み	静岡市 環境局 環境政策監 織部 康宏 氏
パネルディスカッション「水データが導く意思決定とアクション(仮)」	
モデレーター 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan ジャパンマーケットディレクター 松川 恵美 氏	
パネリスト 株式会社ブリヂストン グローバルサステナビリティ戦略統括部門 統括部門長 稲継 明宏 氏	
花王株式会社 ESG部門 ESG活動推進部 環境戦略推進マネジメント担当部長 館野 剛介 氏	
三井住友トラスト・アセットマネジメント 共同チーフ・スチュワードシップオフィサー 小野 謙一郎 氏	
環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性主流化室長 永田 綾	
閉会挨拶	CDP

▽詳しくはこちら

https://www.env.go.jp/press/press_02195.html

▽お問合せはこちらから

「令和7年度企業の脱炭素実現に向けた統合的な情報開示に関する勉強会」
事務局（株式会社野村総合研究所）：3shakai-reception@nri.co.jp

■ 令和8年度良好な環境の創出・活用推進事業の実施団体募集について

○環境省では、良好な環境の創出に向けた各種取組を進めています。その一環として、「良好な環境の創出・活用推進事業※」では、地域における良好な環境の保全・活用・創出を行う3つのモデル事業等を実施する団体を公募いたします。（本公募は、令和8年度予算成立を前提に行うもの）

※良好な環境の創出・活用推進事業【環境本省事業】

- ・『良好な水環境保全・活用モデル事業』
- ・『戦略的「令和の里海づくり」基盤構築支援事業』
- ・『良好な環境を活用した観光モデル事業』

■ 事業概要（予定）

（1）『令和8年度良好な水環境保全・活用モデル事業』

本モデル事業は、地域における水環境等の保全・活用による地域づくりにより、地域における関係主体の取組を促すとともに、水環境の適切な管理・良好な環境を創出することを目的に、環境省事業「仮）令和8年度多面的な水環境モニタリング及び水環境保全利活用に関する検討業務」の一環として、当業務の請負事業者（以下「水環境保全利活用業務事務局」という。）と選定団体との請負契約により実施するものです。

● **公募期間**：令和8年1月15日（木）～ 同年2月13日（金）17:00必着

（2）『令和8年度戦略的「令和の里海づくり」基盤構築支援事業』

本事業は、藻場干潟の保全・再生・創出と、地域資源の利活用による好循環の実現により、持続可能な地域の取組を推進することを目的に、環境省事業「仮）令和8年度 里海づくりを通じた藻場干潟の保全と利活用の基盤構築支援業務」の一環として、当業務の請負事業者（以下「基盤構築支援業務事務局」という。）と選定団体との請負契約により実施するものです。

● **公募期間**：令和8年1月15日（木）～ 同年2月13日（金）17:00必着

（3）『令和8年度良好な環境を活用した観光モデル事業』

本モデル事業は、豊かな水辺、星空、音の風景等、地域特有の自然や文化の保全が行われてきた地域において、インバウンド誘客に資する自然資本の磨き上げとその利活用に取り組み、保全と活用の好循環を図ることを目的に、環境省事業「仮）令和8年度良好な環境を活用した観光地域づくり推進業務」の一環として、当業務の請負事業者（以下「観光推進業務事務局」という。）と選定団体との請負契約により実施するものです。

● **公募期間**：令和8年1月15日（木）～ 同年2月27日（金）17:00必着

▽公募・各事業概要等の詳細は下記の報道発表からご確認ください。

https://www.env.go.jp/press/press_02364.html

都市緑化機構より

■ 「緑の環境プラン大賞」説明・交流セミナーの開催について

○都市緑化機構では、毎年、都市のみどり3賞として、緑の都市賞（自治体等によるまちづくり活動に対する表彰）、緑の環境プラン大賞（園庭など新たに緑を創出するプランへの助成）、緑化技術コンクール（屋上・壁面緑化などの良好事例に対する表彰）を実施しております。

○来年度の「緑の環境プラン大賞」については、特別企画として、2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXP02027）の会場内を対象に緑化プランを募集し、そのプランを実現するために受賞団体に最大2,500万円を支給いたします。そこで、この特別企画の募集に先立ち、応募に関心をお持ちの方々の交流の場として「説明・交流セミナー」を2月12日（木）に開催することとなりましたので、ぜひご参加ください！

【セミナー開催概要】

日時：2026年2月12日（木）15:00～17:00（終了後、懇親会あり）

会場：第一生命 日比谷本店（東京都千代田区有楽町1-13-1 第一生命日比谷ファースト）

定員：50名程度（先着順）

内容：・緑の環境プラン大賞特別企画の説明（募集の趣旨や応募条件等）

・交流セッション（緑化プランのアイデアを参加者同士で共有いただきます）

○申込フォーム↓

<https://forms.gle/JD8nFL1MjPa1kPLY7>

○詳細はこちらからご覧ください↓

<https://urbangreen.or.jp/info-grant/3hyosho/3environmentplan/the-garden-of-life-seminar>